



第49号

令和5年3月31日 発行

発行者 山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会
事務局 山梨県甲府市川田町506
県立青少年センター別館内
TEL 055-226-0924
FAX 055-226-0925



山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会

子どもクラブ活動への思い



山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会一

会 長 山 田 弘 之

コロナ禍によって子どもクラブ活動が大きく制限される中、地区の指導者の方々や県子連役員の皆様には子どもたちのためにできることを工夫し、活動していただいていることに心より感謝申し上げます。

突如として現れた新型コロナウイルス感染症。あれから3年が経ち、新しい生活様式は子どもたちにとって当たり前の生活の一部となり、時代の順応の速さに驚いております。未だ長引くコロナ禍で私たち指導者は、悩みや不安をかき立て、子どもたちの事業の可否にかなり頭を悩ませた1年でありました。子どもたちに人気のキャンプ事業「ランドカーニバル」も感染者数の急激な増加により緊急役員会を開き、急遽中止の決断をせざるを得ませんでした。しかし、8月に行われた「関ブロJ・L研修栃木大会」では事前の健康チェックに加え、開催中においては検温、抗原検査を毎朝行い安全、安心に開催していただき、また中央会議・研究大会や関ブロ会議等においても健康チェック、抗原検査を必須とし、「新しい事業様式」を取り入れながらの開催でした。

関ブロJ・L研修栃木大会へ引率した役員から「コロナ禍の中での開催に不安はあったが、感染対策をしっかりされていたので安心して参加できた」「他県のリーダーたちに会って人との温かみを感じた。開催して良かった」という前向きな報告を受け、子どもクラブ活動の原点である異年齢との交流、自然体験活動の重要性を再認識いたしました。

I T社会の今、子どもたちの生活環境においては学校から家庭、様々な場所にデジタル機器、通信機器が存在し便利な反面、コミュニケーション不足や体験からの学びが欠落しているように思われます。子どもたちのためにも子どもクラブ活動が衰退しないように私たちは発信していく必要があります。

令和6年度には、関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会を山梨県で開催いたします。現代の子どもたち、子ども会について協議し、次世代へつなぐ大会になるように考えておりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご協力いただきました皆様に感謝申し上げ、子どもクラブ事業がコロナ前のようにできることを祈願し、ご挨拶とさせていただきます。

令和4年度 山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会会長表彰

中央市子どもクラブ
望 月 孝 之 (中 央 市)

中央市子どもクラブ
原 田 廣 明 (中 央 市)

羽黒子どもクラブ
石 合 修 (甲 府 市)



望月孝之氏

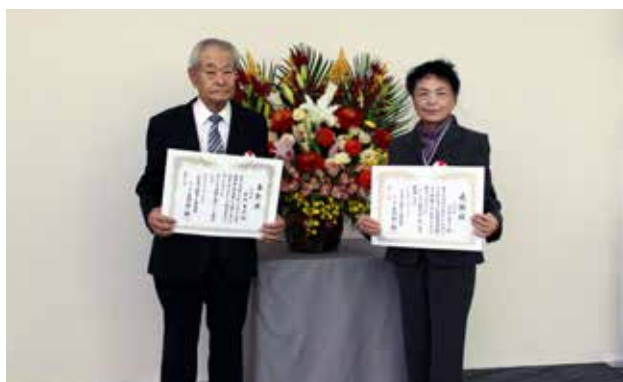


石合修氏

令和4年度 全国子ども会会長表彰

千塚地区子どもクラブ顧問

石原孝徳(甲府市)



大国地区子どもクラブ会長

小林正勝(甲府市)



愛宕山こどもフェスティバル

- 期 日 令和4年5月5日(木・祝)
- 会 場 愛宕山こどもの国
- 参加者 県子連指導者・甲府市子連指導者

今年は愛宕山こどもフェスティバルが開催され、コロナ感染対策として来場者が集中しないように各団体のブースが分散された形で行われました。

風車と割りばし鉄砲のクラフトは毎年人気で、子どもたちの笑顔や親子で取り組む姿を見ると、野外活動の大切さを改めて感じる1日となりました。



第49回関東甲信越静地区子ども会ジュニアリーダー研修会 (栃木県)

- 期 日：令和4年8月19日(金)～21日(日)
- 会 場：栃木県立なす高原自然の家
- 参加者：保坂ひかる（北杜市） 三浦麻央（甲府市） 五味佳凛（山梨市）
- 引率者：天野 一 名取洋美

2年ぶりに開催された関ブロジュニアリーダー研修会はコロナ禍の状況もあり、51名の参加者でした。コロナ感染対策として毎朝の検温、抗原検査、密回避のため食事、入浴、キャンドルサービスを2つに分散した方法で行われました。

今回の研修会では、参加者枠を中学1年生からとし、幅広い世代との交流から自分の立ち位置や関わり方を学ぶこと、また1つのテーマに絞らず置かれた環境から体験し個々に学び、成長することを目的とした研修会でした。



「Days of fun」

北杜市 保坂ひかる

以前から参加したかった関ブロJ・L研修会。行くときに緊張しすぎて、心臓が出てきそうでした。

受付の時は、始まるのかという複雑な気持ちで受付を済ませ体育館に行くと、個性豊かな人たちが沢山いました。

アイスブレイクでは、マリオがやること一緒にやること反対、石油王がウソ、ホントなど沢山のレクをして少し緊張がほぐれました。

夜のレクリエーションでは、2日目にあるキャンドルサービスの出し物を考えました。北杜J・Lにないレクを沢山知りました。私たちの出し物は、TOTOペンキをやりました。初めて見た踊りだったので覚えられるかとても不安でしたが、みんなが親切に教えてくれたので安心しました。

2日目は、9時から12時くらいまでハイキングをしました。途中で「KYT」について“あおっち”

が話してくれました。殺生石に行ったり、恋人の聖地に行っていていい景色を見てきました。沢山のリーダーたちと話をしたので、3時間のハイキングがあっという間に過ぎてしまいました。

夜はキャンドルサービスをしました。コールなどを教えてもらいリーダーの知識の多さに圧倒されました。

私は火のみこをしました。その決め方が独特で、8月20日以降の誕生日で私が一番近かったので私になりました。急だったのでビックリしましたがいい経験ができたのでよかったです。1日目の夜に考えたレクも堂々と出来たのでよかったです。

3日目は、3日間のふりかえりをしました。

みんなと仲良くなったので、別れの時はとても辛かったです。お別れタイムの時間があったので、そこで初めて話した人もいたし、初めて話すユースの人もいて沢山のひとと交流が出来て本当によかったです。

3日間を通してたくさんのことを学ぶことが出来、関プロに行ってもよかったと思っています。北杜J・Lに戻ったら関プロで学んだことをみんなに伝えていきたいと思いました。

また、山梨の中でも交流していきたいし、他県との交流もしてみたいと思いました。

初めてのキャンプ研修の思い出

山梨市 五味 佳 凛

～1日目～

1日目は最初に開会式があり、そのあとオリエンテーションやアイスブレイクがありました。アイスブレイクでは「いうこと一緒やること一緒」をみんなで行って、今回参加したみんなと少しずつ仲良くなりました。途中からはカピゴンが「遊園地」というゲームをやってくれたりキョロちゃんが「アップダウンキャッチ」をやってくれました。

他のみんなと合流したのは午後だったのであという間に部屋に行く時間になってしまいました。部屋で一緒になった人はみんな中学1年生で「けいと」と「ゆい」でした。2人はとても静かだったので最初はほとんど話せませんでした。でも気づいたらたくさん話していてその日に寝たのは11時くらいでした！

～2日目～

2日目は朝5時半に起きて6時15分ごろからみんなでラジオ体操をしました。そのあと朝食を食べて部屋に戻りハイキングへ行く準備をしました。私たちのグループは先に「殺生石」を見に行きました。すごく大きな石があって凄いなあと思いました！そのあと山道を登り「恋人の聖地」に行きました。目的地に着いたときはとても嬉しかったです！写真もたくさん撮りました。



自然の家についてからはお昼を食べてレクリエーションをしてキャンドルサービスに向けて班のみんなと最後の劇の練習とレクリエーションの練習をしました。

そして夜になり、キャンドルサービスの時間になりました。私の班では「魔法少女」の劇をしました。そのあとも他の班の劇を見たりレクリエーションをしたりしました。とても楽しかったです！！

この日も夜部屋に戻ったら3人で遅くまで話しました！この日寝たのは12時。

～3日目～

この日も朝5時に起きてみんなでラジオ体操をしました。この日は研修会最終日だったのでラジオ体操の後もたくさんレクリエーションをしました！この日は朝食を食べたあと各班の成果発表がありました。成果発表をした後閉会式がありました。閉会式が終わると体育館に戻りお別れタイムがありました。みんな、仲のよかった人たちと話したり、ジュニアリーダー全員に帽子に名前を書いてもらったりしていました。最後にスーパーマリオゲームをやったりハイテンションコールをやったりしました。写真もたくさん撮れたので嬉しかったです。少しずつバスが来ていろんな県のジュニアリーダーが帰ってしまいました。少し寂しかったけどたくさん思い出もできて今回の研修会がとても楽しかったので、来年も参加したいと思いました。

バスの中ではみんなでスーパーマリオゲームをやったり休憩する場所でお土産を買ったりしました。途中で寝てしまった時もありました。

今回の研修会は初めて参加したけどたくさん友達ができてとてもたのしかったです！来年も参加しようと思います！！

夏のキャンプ研修に行って

甲府市 三浦麻央

8/19-21 2泊3日で栃木県立なす高原自然の家にジュニアリーダー研修会に参加してきました。

参加した県は、栃木から24人、新潟から5人、埼玉から2人、千葉から10人、神奈川から3人、群馬から5人、山梨から3人参加しました。

—1日目—

甲府を朝7時に出発して、バスで栃木に向かいました。バスの中では、みんなで楽しくレクリエーションをしました。そのおかげで初対面のみんなもすぐに仲良くなれました。

昼ごろに那須高原宿につきました。

各県が受付を終えてから開会式のあと、ゲーム方式で自己紹介をしました。

その後にアイスブレイクをしました。アイスブレイクでは千葉県のスタッフの方がみんなで一緒に遊ぶゲームしてくれました。

夕食、入浴後にレクリエーションがあり、明後日のキャンドルファイアーでやる出し物の練習をしました。

部屋割りには、みんな違う県の人達となりました。でも、すぐに仲良くなり、就寝までは、みんなでお話して盛り上がりました。



—2日目—

朝6時15分に起きてラジオ体操をしました。

朝食後、少しフリータイムがあり、9時から12時までハイキングに行きました。

ハイキングでは、見どころ満載で綺麗な景色が多かったです。帰ってきてから昼食後、班別に分かれてキャンドルサービスの時に行うレクリエーションの練習をしました。

夕食、入浴後、いよいよキャンドルサービスが始



まりました。

私たちの班では、台風についての寸劇と猛獣狩りに行こうよ！という出し物をしました。

キャンドルサービス終了後は、活動班に分かれ、今回の研修会で、どんなリーダーになりたいか、また、頑張った事などについて、話し合いました。

2日目の夜も、楽しくてあまり寝れませんでした。

—3日目—

朝6時15分からラジオ体操がありました。

その後、活動班に分かれて、昨晚話し合ったことを発表しました。閉会式のあと、県ごとに集まり外でバスを待ちました。そこで県ごと写真撮影をしました。解散となり12時頃に栃木を出発しました。帰りは渋滞のため甲府に着いたのが17時頃になりました。

キャンプを終えての感想

私は今回初めてジュニアリーダー研修会に参加させて頂きました。初めは知らない人ばかりで、何をやるのかも分からず、とても不安でした。しかし、3日間でいろんな県の友達ができました。また、県外の人達と話していると、山梨との違いが、山梨の良い所などについて、改めて気づく事ができました。はじめての経験も沢山でき、とても有意義な時間を過ごせました。是非、来年も参加したいと思いました。



第55回全国子ども会育成中央会議・研究大会 第54回関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会（長野県）

●期 日：令和4年10月29日(土)～31日(月)

●会 場：長野市芸術館

スローガン「地域とともに歩む子ども会を考えよう」

2年ぶりの開催となった全国子ども会育成中央会議・研究大会と関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会は、長野県にて同時開催となりました。

記念講演では「SDGsと子どもたちの未来」について中島恵理氏が講演されました。「自然体験が子どもの自己肯定感に繋がり、自然と調和した持続可能な地域づくりが子どもたちの生きる力を育む。」といった地域と一体となり子ども会活動を他の活動と結び付け、幅広く交流の場を提供することが子ども会活動の活性化に繋がる、という参考になる内容でした。

分散会では、①デジタル化された子ども達の遊び方の変化と対応、②地域から見た子ども会活動のあり方と会員増加への方策、③子ども会の育成者、リーダーを育てるために、の3つのテーマに分かれ議論し、また安全啓発では「コロナ禍での子ども会活動を考える」をテーマに協議されました。



県子連からのお知らせ

令和5年度より安全共済会様式が新しくなります

県子連ホームページ「お知らせ」より各種様式がダウンロードできます。また全国子ども会連合会ホームページからもダウンロードできますので、ご活用ください。

山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会

ホーム お知らせ 子ども会とは 機関紙「ざくろ」 市町子連より

ホーム > お知らせ > 安全共済会新様式（共済金請求）

2022年12月21日

安全共済会新様式（共済金請求）

令和5年度より、安全共済会様式が新しくなります。

* * * * *

各種様式、記入例が下記よりダウンロードできますのでご利用ください。

↓

↓

↓

↓

安全共済会医療請求手続き各種書類はこちら

共済様式20 安全共済会事故第一報報告書	共済様式25 死亡・後遺障害共済金	請求書兼事故証明書
Excelデータ	Excelデータ	記入例
*	*	
共済様式21 医療共済金 請求書兼事故証明書	共済様式26 後遺障害診断書	
Excelデータ	Excelデータ	記入例
*	*	
共済様式22 個人情報の取扱いについての同意書	共済様式27 同意書	
Excelデータ	Excelデータ	記入例
*	*	
共済様式23 医療報告書	共済様式28 委任状	
Excelデータ	Excelデータ	記入例
*		
共済様式24 柔道整備施術報告書		
Excelデータ		記入例
*		

« トップページ お知らせ一覧»

<https://www.kodomo-kai.or.jp/yamanashi/>

山梨県子ども会

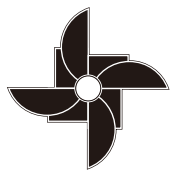
検索



令和4年度 県子連安全会加入状況表

令和5年2月28日現在

市町名	クラブ数	幼 児	小学生	中学生	高校生	指導・育成者	合 計
甲 府 市	320	1,217	5,271	2,695	414	3,714	13,311
山 梨 市	44	27	1,070	588	19	465	2,169
韮 崎 市	45	116	572	335	47	474	1,544
北 杜 市	114	125	1,350	707	34	1,041	3,257
甲 斐 市	96	358	3,654	1,785	110	1,196	7,103
甲 州 市	24	8	364	187	1	59	619
中 央 市	58	186	1,174	605	12	503	2,480
市川三郷町	23	23	202	172	5	306	708
南 部 町	17	1	165	111	0	56	333
昭 和 町	11	7	1,043	143	0	220	1,413
富士河口湖町	8	43	365	93	0	71	572
身 延 町 八日市場育成会	1	0	7	6	0	2	15
南ア市小笠原 2丁目子どもクラブ	1	0	11	4	0	9	24
南ア市上今井 子どもクラブ	1	0	31	18	0	16	65
南ア市古市場 子どもクラブ	1	17	62	27	3	104	213
南ア市飯野支部 育 成 会	11	20	183	91	3	205	502
南ア市曲輪田 子どもクラブ	1	0	26	32	0	9	67
県 子 連	1	0	0	0	0	20	20
合 計	777	2,148	15,550	7,599	648	8,470	34,415



伸ばそう 生かそう 子どもの力



この「ざくろ」の作成費用の一部は、赤い羽根共同募金配分金により発行されています。